

環境マネジメントシステム

環境マネジメントシステムの運用

当社は、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得し、毎年、内部監査を実施し、外部機関による審査を受けています。内部監査では、若手社員も同席し、環境マネジメントシステムの理解浸透を促すとともに、システムの改善に取り組んでいます。また管理職を外部講習会へ派遣し、内部監査員の継続的な養成も行っています。関係会社では、サントクテック(株)がISO14001の認証を取得しています。今後とも、関係会社に対し、環境マネジメントシステムの構築と環境ISOの認証取得への支援を推進していきます。

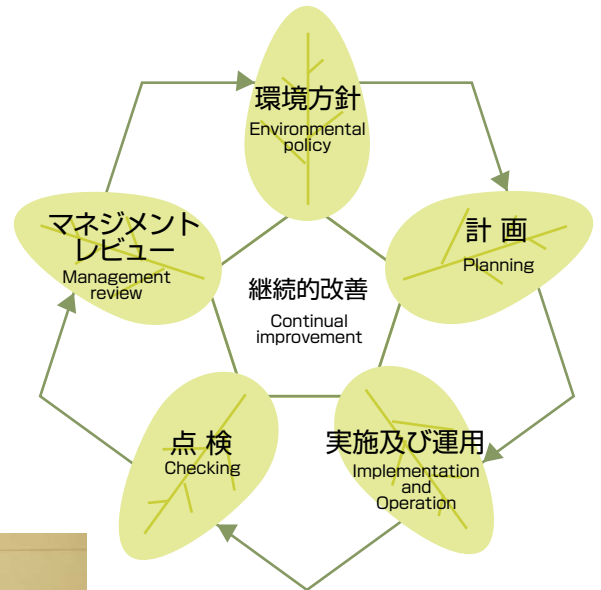
2008年度審査状況

外部機関による更新審査では、審査員からは「システムは適切に維持管理され、有効に機能している事を確認しました」との評価を受けました。



外部機関による更新審査風景

●環境マネジメントシステムモデル



山陽グループの環境保全活動の歩み

1971年 5月	環境管理課発足(現・環境管理部)	2006年 4月	ISO14001更新登録
1973年 1月	兵庫県および姫路市と「公害防止協定」を締結	6月	環境管理部新設
1993年 4月	「地球環境保全に関する行動指針」制定	9月	環境報告書を環境・社会報告書と改め発行
5月	「地球環境保全委員会」発足	2007年 10月	スラグ製品事業室新設
1997年 4月	本社工場において ISO14001 を取得	2008年 11月	トラック輸送から鉄道輸送へモーダルシフトを実施(姫路～秋田間)
2000年 4月	ISO14001更新登録	2009年 3月	姫路市と「環境保全協定」を締結
2001年 10月	環境報告書を当社ホームページにて公開	4月	ISO14001更新登録
2003年 4月	ISO14001更新登録	7月	スラグ用加圧式蒸気エージング設備の設置
2005年 8月	電気炉集塵設備の能力増強(国内最大級)		
9月	関係会社サントクテック(株)が ISO14001 を取得		
9月	本社の電気炉スラグ製品が、姫路市よりアスファルト骨材として採用される		